



# 自衛隊栃木地方協力本部

## 矢板中学校職場体験学習を支援

### ～将来の職業に考えて、夢を膨らめます！～

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井一陸尉）は、9月10日（火）～12日（木）の3日間、栃木地本本部、北宇都宮駐屯地及び宇都宮駐屯地の協力を得て、矢板市立中学校の職場体験学習を支援した。

職場体験の内容は、次の通り。

1日目 本部（田中2海曹による海上自衛隊の説明、手旗信号等）

2日目 北宇都宮駐屯地（航空機見学、気象班見学等）

3日目 宇都宮駐屯地（救急法体験、教練体験、車両見学等）

3日間を通じ往復の車両の中で、広報官からの「一番印象に残った出来事は？」という質問に、「航空機に乗りたり、トラックに乗れたり、どれも体験できて良かったのですが、特に手旗信号が一番良かったです。海上自衛隊を将来希望したいです」と答えてくれた。また、体験喫食では、自衛隊の食事の量やおいしさに驚き、「こんなにおいしい食事を毎日食べられるなんて、自衛隊っていいなあ」と学生たちに好印象を残したようであった。

大田原地域事務所は、「今後も、職場体験学習を通じ、まずは自衛隊を知ってもらい、将来の選択肢として、魅力を伝えていける活動をしていく」としている。



田中2海曹による職場体験の様子（栃木地本）



展示用航空機の前で記念撮影（北宇都宮）

## 入隊予定者説明会を実施 ～入隊者の不安を解消～

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井一陸尉）は、9月14日（土）、大田原地域事務所において、9月25日付の陸上自衛隊入隊予定者及び保護者に対して「入隊予定者説明会」を実施した。今回は、時期外れの入隊となることから、入隊予定者本人及び保護者に入隊前の不安を解消するために実施した。

担当する広報官は、入隊までの準備や心構え、入隊後の流れを詳しく説明するとともに、今の悩みや心配事の解消に努めた。特に入隊予定者の保護者は、持ち物について心配しており、「ODD色とは、どんな色ですか?」「体育館シューズは、どんな物がいいですか?」「下着の数は?」などと、多くの質問があり、一つ一つ丁寧にアドバイスを送り、不安を解消した入隊予定者本人は、「しっかりと荷物を準備して自衛隊に入隊し、頑張りたい」と熱い気持ちを語ってくれた。

大田原地域事務所は、「今後も、入隊予定者だけでなく、保護者にも詳しい説明をして入隊までの不安を解消し、入隊後もサポートしていく」としている。



入隊予定者説明会の様子